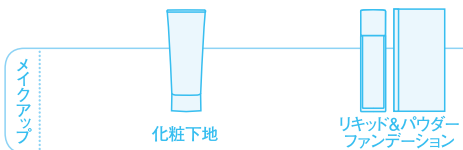


スキンケア・メイクアップ・ヘアケア  
さまざまな化粧品に配合でき、  
効果を発揮します。

スキンケア   メイクアップ   ヘアケア   他にもさまざまなアイテムに利用できます!



「APM/APS」に関するお問い合わせ先



昭和電工株式会社 化学品事業部門  
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番  
ミューザ川崎セントラルタワー23階  
TEL:044-520-1382 FAX:044-520-1383  
<http://www.sdk.co.jp/>

安全で効果が持続する水溶性ビタミンC誘導体

アスコルビン酸-2-リン酸マグネシウム

アスコルビン酸-2-リン酸ナトリウム

APM

APS



活性酸素を除去し、  
さまざまな  
美肌効果を発揮! →



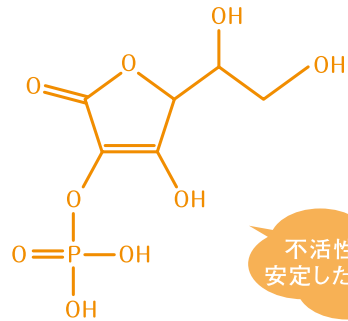
美白ではありません！

ニキビ防止、エイジングケア、ヘアケア…マルチな美容効果が注目を集めています。

どんな成分？

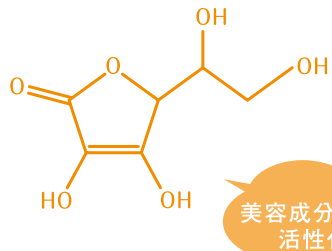
空気中では極めて安定。  
肌に触れると活性ビタミンCに変わり、効果を発揮します。

空気中では極めて安定した  
アスコルビン酸-2-リン酸



皮膚に触れると、  
酵素フォスファターゼ  
により加水分解

美容効果を持つ  
アスコルビン酸へと変化！



肌に触れるまでは不活性なので  
化粧品への処方が容易です。

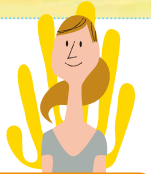
ビタミンCとしての働きが有名なアスコルビン酸は、美白を始めとする美肌効果が高い成分ですが、酸素に対して安定性が低く、扱いにくさが難点でした。アスコルビン酸-2-リン酸 (AP) は、アスコルビン酸の2位水酸基をリン酸エステルによって保護することにより、空気中での安定性を実現。生理的には不活性ですが、皮膚に触れると皮膚内のフォスファターゼという酵素によって加水分解を受け、生理活性を有するアスコルビン酸へと変換。アスコルビン酸-2-リン酸はマグネシウム塩 (APM) とナトリウム塩 (APS) が化粧品原料として使用できます。「APM」は処方中の安定性に優れ、「APS」は水溶性に優れているので、用途に合わせた使い分けが可能です。

その高い安定性により  
皮膚や細胞への浸透性もアップ。

化粧品への処方中は高い安定性をもつ「APM」「APS」。皮膚に触れて初めて、フレッシュなアスコルビン酸へと変化するのです。皮膚や細胞への浸透量も大幅にアップ。美肌効果がいっそう高まります。

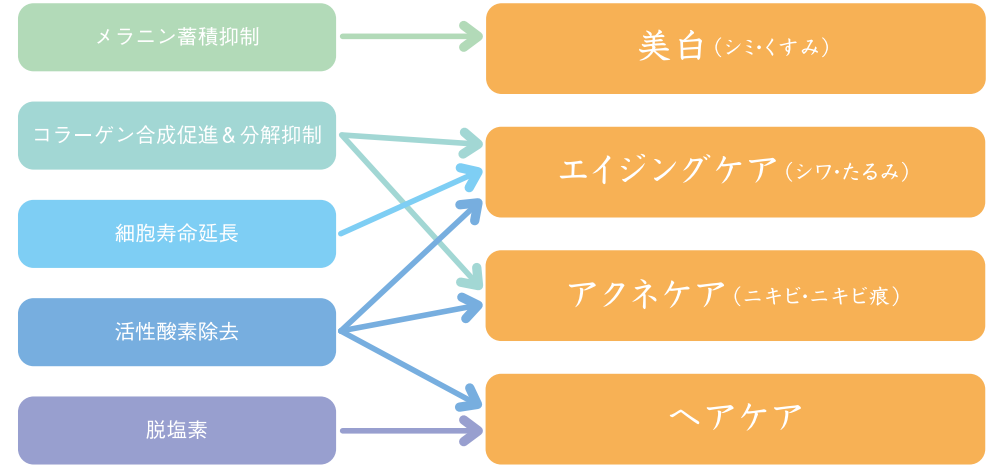
その効果は？

化粧品に求められるあらゆる効果を凝縮。  
美肌・美髪に欠かせません。



APM/APSの5大作用

スキンケア&ヘアケアにマルチ効果を発揮！



注目は活性酸素除去効果。光老化を食い止める！

これまでは美白有効成分として知られてきた「APM」「APS」ですが、近年の研究により、美白にとどまらず多くの美肌効果を有することが明らかになりました。とくに重要なのは、高い活性酸素除去効果。近年、活性酸素の悪影響が重要視されているアクネや、紫外線ダメージによるシワ・たるみ、髪のパサつきも効果的に防ぎます。さらに、高いコラーゲン合成促進・分解抑制効果により、肌の若々しさをキープ。老化に関わるテロメアDNAを守ることで、細胞の寿命を延長する効果も認められました。また、「APM」「APS」は強い酸化剤とよく反応するため、プールの塩素による髪のダメージ防止にも活躍。水溶性だからさまざまな化粧品に配合でき、多岐にわたる効果を発揮する、正にマルチな美容成分なのです。